

令和元年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市東大宮コミュニティセンター外4施設
(2)施設概要	<p>①所在地                  さいたま市見沼区東大宮4丁目31番地1(さいたま市東大宮コミュニティセンター)                  さいたま市見沼区大字大谷1210番地(さいたま市七里コミュニティセンター)                  さいたま市見沼区染谷3丁目147番地1(さいたま市片柳コミュニティセンター)                  さいたま市大宮区高鼻町2丁目292番地1(さいたま市高鼻コミュニティセンター)                  さいたま市大宮区堀の内町1丁目577番地3(さいたま市大宮工房館)</p> <p>②施設の設置目的                  市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p> <p>③施設の概要                  (さいたま市東大宮コミュニティセンター)                  【開館】昭和57年9月1日                  【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上4階建                  【敷地面積】2,020.52㎡                  【延床面積】3,604.53㎡                  【主要施設】ホール(定員200名)、体育室(定員174名)</p> <p>(さいたま市七里コミュニティセンター)                  【開館】平成12年4月10日                  【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建                  【敷地面積】2,448.08㎡                  【延床面積】2,127.82㎡                  【主要施設】多目的ホール(定員220名)、第1集会室(定員18名)</p> <p>(さいたま市片柳コミュニティセンター)                  【開館】平成18年4月1日                  【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建                  【敷地面積】8,967.98㎡                  【延床面積】5,211.35㎡                  【主要施設】多目的ホール(定員400名)、多目的ルーム(定員163名)</p> <p>(さいたま市高鼻コミュニティセンター)                  【開館】昭和48年6月1日                  【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建                  【敷地面積】1,105.81㎡                  【延床面積】2,010.12㎡                  【主要施設】大会議室(定員120名)、視聴覚室(定員40名)</p> <p>(さいたま市大宮工房館)                  【開館】平成10年5月11日                  【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建                  【敷地面積】1,240.34㎡                  【延床面積】1,691.90㎡                  【主要施設】第1ワークスタジオ(定員25名)、アトリエ(定員20名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団

(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成29年度233,877千円、平成30年度231,159千円、令和元年度239,791千円</p>
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 307,838人(前年度337,250人)</li> <li>・利用率41.5%(前年度43.5%)</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日～3月31日はすべてのコミュニティセンターが休館した(休館期間の前年度利用者数29,238人)</p> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施</li> <li>・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応</li> <li>・施設の貸し出し</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施</li> </ul> <p>③その他(自主事業等)</p> <p>【自主事業(さいたま市東大宮コミュニティセンター外4施設)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・託児付救命講習(26)、夏休み親子スイーツづくり講座(20)、コーラス講座(25)、地元農家の寒仕込み味噌作り講座(20)、布ぞうりづくり講座(24)、社会人対象(夜)陶芸講座(18)</li> <li>・その他、5館連携事業「笑顔の輪写真展」(東大宮、七里、片柳、高鼻、工房館)、3館協働「地域の児童絵画展」(東大宮、七里、片柳)を開催</li> </ul> <p>※( )内の数字は参加者数 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した事業があった</p>
(6) 収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料239,791千円 (前年度231,159千円)</li> <li>・自主事業収入1,362千円 (前年度1,074千円)</li> <li>・その他収入2,016千円 (前年度1,690千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費117,994千円 (前年度116,942千円)</li> <li>・事務費1,139千円 (前年度1,127千円)</li> <li>・施設管理費117,065千円 (前年度116,863千円)</li> <li>・事業費2,522千円 (前年度1,966千円)</li> </ul>
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室の譜面台が壊れて数が減っているので購入してほしいとの要望を受け購入した。(東大宮)</li> <li>・駐車場の植え込みの刈込をしてほしいとの要望があり刈込を実施した。(七里)</li> <li>・卓球台のネットとサポートを新しいものに交換してほしいとの要望を受け交換した。(片柳)</li> <li>・調理室のフライパンと鍋を新しくしてほしいとの要望を受け交換した。(高鼻)</li> <li>・人数が増えたのでヨガマットを増やしてほしいとの要望を受け購入した。(工房館)</li> <li>・その他、各館に寄せられた様々な意見・要望に対し、速やかにその内容を検討し、対応するよう努めた。</li> </ul>
(8) その他	<p>地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大宮工房館・高鼻コミセン・片柳コミセンの2回目は中止。)</p>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	<p>各種講座及び展示会並びに救命講習等を開催したほか、コミセンまつりやコンサート等合計122事業を実施し、15,812名の参加を得た。</p> <p>また、地域交流を目的とした東大宮グループ5館連携事業「笑顔の輪写真展」、見沼区3館連携「児童絵画展」を開催した。さらに、市内17のコミュニティセンターと2つのプラザにおいて、地域支援の場の提供を目的とした「ぐるりパネル展～皆さんの活動をひろく広報しましょう～」を市民活動サポートセンターと共同開催した。</p>
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	<p>事業団ホームページや情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、情報提供に努めた。</p> <p>また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、市民相談コーナーを設置し、問題解決のための情報を提供するとともに、関係機関の紹介を速やかに行った。</p>
施設の貸出	<p>予約システムの操作や操作性等の要望について市担当者に相談し、改善策を模索することにより、より快適な施設利用ができるように努めた。</p> <p>また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請・入金ができる「他館申請」サービスにおいては、全施設の合計で4,376件、5,142,380円を取り扱った。</p>
施設の維持管理	<p>指定管理協定書の維持管理計画表に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めた。</p> <p>また、電気・水道・ガス等の省エネに取り組み、光熱水費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めた。</p>
市施策事業との連携	<p>「さいたま市ジュニアソロコンテスト」は、さいたま市内在住・在学の小・中学生を対象に、音楽活動の成果を披露し、技術向上を図りながら表現する楽しさを味わい、音楽に親しむ機会の提供と若手アーティストの育成及び、市民の音楽鑑賞の充実を図ることを目的に開催した。予選はプラザイースト、プラザウエスト、宮原、浦和の各コミュニティセンターで開催し、参加者は589人と、昨年度を上回ることができた。</p>
利用者満足度調査	<p>利用者には、「職員の対応」・「施設・整備」等について、講座参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図った。</p> <p>また、アンケート結果や改善内容については、市民に閲覧できるよう受付窓口に設置した。</p>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

利用者が安心・安全、かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検のほか、設備や備品等の適正な維持管理に努めました。また、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境及び市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施いたしました。  
今後においては、地域の意見を取り入れながら適切な施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、利用者の増加に努めます。

#### (2) さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

##### 総合評価 (B) ※A~D

##### 1 項目別の評価

##### ①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進

夏休みの子ども向け講座を多く企画し好評を得ていた。また、地域に根差した事業を展開していた。

##### ②経費の削減

特に光熱水費の節減に努めていた。

##### ③適正な管理運営の確保

台風19号や新型コロナウイルスによる施設利用キャンセル対応等の危機管理事案においても十分な能力を発揮した。

##### 2 総合評価

事業計画に沿って適正に管理運営が行われている。また、危機管理事案に対しても適切に対処できている。

#### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

令和元年度の経験を活かし、「新しい生活様式」に沿った施設の管理運営を展開するように指導する。